

まつしま

# 議会だより

第166号

令和8年5月1日発行  
宮城県松島町議会



「いざ、本番！」 股旅舞踊「夢の会」

- ◇ 施政方針について……………P 2
- ◇ 町長の考えを問う(総括質疑)……………P 3
- ◇ 議案審議……………P12
- ◇ 10人の議員が熱弁(一般質問)……………P16
- ◇ 町民インタビュー……………P28

令和8年  
第1回 定例会

[3月3日～3月17日]

# 令和8年度各種会計歳入歳出予算 原案可決

## 「誰にでもやさしく、活力あふれる “ほっと”松島」の実現を目指して

予 算

令和8年第1回松島町議会定例会が令和8年3月3日から17日までの15日間の日程で開催され、開会初日には新年度の施政方針が示された。

町長から提出された議案20件（条例制定及び一部改正・補正予算等）、令和8年度の松島町各種会計予算8件は、慎重な審査を経てすべて原案のとおり可決した。

一般質問は、10人の議員が各々の視点から町政について質問した。

### 令和8年度施政方針

櫻井公一町長は、令和8年度の施政方針を次のように示した。

令和8年度は、今後10年間の町の将来像やまちづくりの方向性を示した新たな長期総合計画がスタートする年である。各分野における課題の解決を図り、目標とする将来像の実現を目指していく。

また、町制施行100年に向けた大切な一歩を踏み出す年でもある。様々な周知事業に取り組み、令和10年1月1日の町制施行100年に向けて、町内外に広くPRしていく。厳しい財政状況の中での行政運営となるが、重点施策への集中的な投資と持続可能な財政運営のバランスを図りつつ、松島をより良い方向へ動かすため各施策に取り組みたい。

施政方針を全て読みたい方は町のHPからどうぞ



⇒松島町HP「町長の部屋」  
→こちら町長室→施政方針

### 令和8年度施政方針と予算の主な事業

#### 松島の基盤をつくる

- ・都市計画マスタープラン及び立地適正化計画の策定
- ・(都)根廻・初原線道路整備
- ・品井沼地区道路整備
- ・老朽化した配水管の布設替工事
- ・下水道幹線管渠更生工事やマンホール蓋取替工事

#### 松島の人と自然を守る

- ・松くい虫防除事業
- ・地域防災計画の改定
- ・家屋耐震診断及び危険ブロック塀除却助成の継続
- ・消防車両の更新
- ・消防団員新基準活動服の導入等

#### 松島の人々を支える

- ・各種ワクチンの接種の充実化
- ・母子健康手帳アプリの導入
- ・胃がん検診内視鏡検査の導入
- ・「松島町高齢者福祉計画・第10期介護保険事業計画」の策定
- ・幼稚園及び保育所の再編検討

#### 松島人(まつしまじん)を育む

- ・ICT教育の充実
- ・実用英語技能検定の受験料補助
- ・小学校給食の無償化
- ・松島運動公園内トイレの洋式化工事
- ・町史編さん「通史編」の校正・印刷製本及び「資料編」の執筆

#### 松島の活力を生み出す

- ・漁業・農業者支援の継続
- ・有害鳥獣に係る農作物被害防止対策
- ・宿泊税を活用した更なる宿泊・体験型観光の充実
- ・松島イノベーションヒルズへの誘致活動の推進等

#### 松島のまちづくりの仕組みをつくる

- ・新婚世帯応援事業支援金や定住促進事業補助金の継続
- ・タウンミーティング、こども未来アカデミーの実施
- ・各種サービスのデジタル対応に係る取組の継続
- ・町制施行100周年記念事業等

### 令和8年度の各種会計予算

会計名	令和8年度	令和7年度	前年度当初比	
一般会計	67億9,600万円	67億8,600万円	0.2%	
特別会計	国民健康保険	16億5,907万8千円	17億3,238万4千円	△4.2%
	後期高齢者医療	2億9,740万5千円	2億6,750万9千円	11.2%
	介護保険	21億2,383万2千円	20億6,474万1千円	2.9%
	介護サービス事業	1,131万4千円	1,127万円	0.4%
	観瀾亭等	1億8,082万2千円	1億3,862万7千円	30.4%
水道事業会計	7億5,577万1千円	7億1,414万4千円	5.8%	
下水道事業会計	12億8,622万1千円	13億4,353万円	△4.3%	
合計	131億1,044万3千円	130億5,820万5千円	0.4%	



菅野 隆二 議員

## 令和8年度予算について

**問** 令和8年度予算は前年度からほぼ横ばいだが、編成で最も厳しかった点と、今後も同規模の政策を維持できる財政構造なのか。

**町長** 物価高騰や人件費上昇の影響により、予算の上限設定自体が非常に難しい状況であった。中長期的には令和13年度までの財政見通しを立て、その範囲内で持続可能な形となるよう当初予算を編成している。

**問** 予算の制約により、やむなく先送りした事業はあるのか。

**町長** 各課からの要望を踏まえたいうえで、全体最適の観点から予算編成を行っているため、大きな事業を取り下げた認識はない。

**問** 予算に余裕があれば、さらに力を入れたかった分野は何か。

**町長** 代表的なものとしては給食費の無償化の拡充である。令和8年度から小学校については保護者負担をゼロとするが、中学校まで対象を広げるかどうかは大きな検討課題であ

った。今回は見送ったが、引き続き重要な政策課題として認識している。

**問** 予算編成時の財政調整基金の残高はどの程度か。

**財務課長** 予算編成時には約7億7,000万円を推移していた。令和7年度末時点では土地開発基金を廃止した分を積立して約10億6,000万円の残高となっている。

**問** 現在の基金残高で災害が発生した場合の対応は十分か。

**財務課長** 実際の災害対応では即応的に3億円程度を投入できる体制が必要であり、現状は決して余裕があるとは言えない。

**問** 消費税減税が実施された場合、町財政への影響はどの程度か。

**財務課長** 地方消費税は一定割合で配分される仕組みであるため、減税により減収となる可能性はある。ただし、具体的な影響額の算定は難しく、国による補填措置が講じられる可能性が高いと見込んでいます。

その他、次の質問をした。

- ・空き家の利活用について
- ・集合住宅の誘致について
- ・母子手帳アプリ導入について
- ・長期総合計画の基本目標について



赤間 幸夫 議員

## 予算編成

**問** 令和8年度予算編成の特筆すべき項目は。

**財務課長** 歳入・歳出予算総額は67億9千600万円となり前年度とほぼ同規模。予算全体に占める義務的経費が39%を占め、物件費、人件費の増高分と物価高分が22%を占めており、それらを加えると61%にもなる。その歳出を地方交付税が賄う編成になっている。主な事業は、強い農業づくり総合支援事業として、根廻地区にイチゴ栽培のためのハウスを2棟建設する農業者への支援、公共下水道事業費負担、運動公園トイレ洋式化工事と温水プール指定管理料などである。

**問** 町は、行政区からの様々な要望等に対し、優先順位をつけて進めているというが、一向に進んでいないと感じる。町の考えは。

**建設課長** 行政区からの要望箇所を確認し、工事内容や費用の大きいものを工種ごとに仕分けを行い、行政区のばらつきが出ないように balan

スを取りながら対応を取っている。

**過疎債の活用**

**問** 過疎債の主な活用事業は。

**町長** 令和8年度予算では、1億円以上過疎債を適用している。主な事業としては、地上デジタル受信対応や松島運動公園のトイレ改修等となる。あまり長期にならず、繰越しにならない短期で終わる事業を充てている。

## 消費税見直し

**問** 消費税見直しに対する町長の考えは。

**町長** 今、国が国民会議を開いている内容であるが、我々市町村に負担が回らないように、県を筆頭に要請活動を行っていく考えである。

## 工業団地の推進

**問** 松島イノベーションシヨンビルズ事業における街路整備事業の推進に対する町の考えは。

**町長** 既存の仙台松島線と大和松島線へのアクセスを含め、組合、事業者、町が三位一体となって進めるのが、第一優先である。

**建設課長** 根廻工区は本年8月末に完成。区画整理事業地内の工区は組合により年内に完成する。町が担う県道取り付け部分までの街路事業は、県との協議を踏まえて進めていく。



安部 孝 議員

## 観光振興と宿泊税について

**問** 約20億円の宿泊税を有効に使うために町はどう考えているか。

**町長** 町には年間約45万人の宿泊者がいることから、関係者と協議し令和9年度に予算化したい。

## 観光地域としての磯島の活用は

**問** バルーンイベント等、磯島の活性化を考えるべきだがどうか。

**町長** 漁業施設には課題もあるので全体の在り方を考えたい。

## 歩行者天国の継続性について

**問** 宮城県の交通社会実験を引継ぎ、歩行者天国を復活すべきと思うがどうか。

**町長** 町単独事業としては厳しいものがあるので、タイミングを見て今後検討したい。

## 公共施設に環境政策事業の導入を

**問** 令和8年度の環境政策事業の取り組みはどうなっているのか。

**総務課長** 大きな新規事業はないが、LED化の推進、ごみの減量化については継続して行う。

**問** 町公共施設への太陽光施設の導入はどうなっているのか。今後の計画はどうか。

**総務課長** 小中学校等5カ所に設置している。今後の計画はまだ予定していない。

## 企業誘致の取り組みについて

**問** 松島イノベーションヒルズ等の企業誘致を推進するため、奨励金等の誘引策はあるのか。

**企画調整課長** 現時点では固定資産税等の優遇面が主なものであり奨励金等はない。

**問** 企業誘致促進のため過疎債等に当てることはどうか。

**財務課長** ソフト事業として上限3,500万円で借り入れができる。他の自治体でも実際行っているところがある。

## 予算編成について

**問** 昨年の予算での総括質疑でも聞いたが、財政調整基金の金額をみると、大変厳しい予算編成となっているように思うが、町長の考えは。

**町長** 令和6年・7年と物価高騰が始まり、電気料や燃料費が上がった。また、2年続けて職員の給与等のアップもあったが、町は一般財源からの持ち出しで、圧縮を図っている。以前に水道料金等の値上げを考えていたが、議会の反対で行わなかった。しかし、今回は条例改正により水道料金等について予算計上できた。



高橋 幸彦 議員

## 町民への周知について

**問** 町民の中に、現在、町の最大プロジェクトである「松島イノベーションヒルズ計画」を知らない人がいる。周知が足りないのではないか。

**町長** 広報紙と一緒にパンフレットを配ったと思うが、より一層町民への周知に努めたい。

**問** 私は前の任期で、宮城東部衛生処理組合議員を務めたが、ゴミの増量やペットボルの分別収集が町の財政にも影響があるということが分かった。町民への周知はどうか。

**町長** 宮城東部衛生処理組合を構成する1市3町の中で、一人あたりのゴミの量は松島町が一番多い。3月の広報と一緒に外国の方も見て分かりやすく工夫したカレンダーを配っている。

環境問題全てにおいて、広報等で知らせていく。

## 胃がん検診の内視鏡検査への助成

**問** 胃がん検診における内視鏡検査への助成が予算化されたが、その経緯は。

**健康長寿課長** 以前より、議会から要望があった。2市3町の広域で検討してきたが、やっと実現することができた。



片山 正弘 議員

## 普通財産の有効活用を 図るべきでは

**問** 市街化調整区域内で、公共工事現場や一般住民への駐車場等に貸し付ける場合、条件の違いはあるのか。

**財務課長** 普通財産貸付は、申請に基づいて、規則等の価格で決定している。市街化区域と市街化調整区域で評価額の違いがあり、路線価で算出している。旧役場跡地などは、基本は年額で貸している。

## 空き家バンク制度の 登録促進は

**問** 近年、空き地や空き家が増えていく状況で、空き家バンクの登録件数が少ないのではないかと。町内には、一人暮らしや高齢者世帯が年々多くなっている。本町の定住促進を図るうえでも、住民への制度説明を今以上に広めるべきではないのか。

**企画調整課長** ホームページや町の広報紙などで知らせている。加えて3月21日に相談会を実施する。全地区に広く募集し各地区に向向いて、身近に相

談できる場を考えていく。

## 町道の構造基準は

**問** 平成25年3月に松島町における高齢者、障害者等の移動等の円滑化のために必要な町道の構造の技術的基準に関する条例が制定されたが、達成状況は。

**建設課長** 道路構造令等に基づき、国民に優しい道路を基本に進めている。達成率は押さえていない状況である。

## 土地開発基金条例廃止に 伴う事業推進方策は

**問** 昭和25年に、土地開発基金条例が制定されたが、今年3月末で条例廃止となる。今後の事業推進の方策は。

**町長** 今回の廃止により、大きな目的の一つ終わったと捉えている。今後は、災害等による緊急案件や新たな事業計画内容を議会に示し、審議の下で進める。

## 予算審査特別委員会 現地調査

3月10日に現地調査を行いました。

松島イノベーションヒルズ工事現場



幡谷分館中通支館



上竹谷避難所



松島運動公園のトイレ洋式化予定箇所



# 第1分科会 第1分科会が審査する課等

議会事務局／会計課／総務課／選挙管理委員会／企画調整課／財務課／産業観光課(観瀾亭等特別会計)／建設課

※( )内の特別会計を含む。

## 企画調整

### 主なつかいみち

広報公聴費	1,054万円	(74万円)
企画費	998万円	(△995万円)
電子計算費	1億4,385万円	(△4,641万円)
地方創生費	5,208万円	(△5,153万円)

**問** 松島イノベーションヒルズの企業誘致の想定についてはどうか。  
**次長兼デジタル推進室長** 想定として3 haから20 haの分譲を考えており、社数は約10社を見込んでいる。

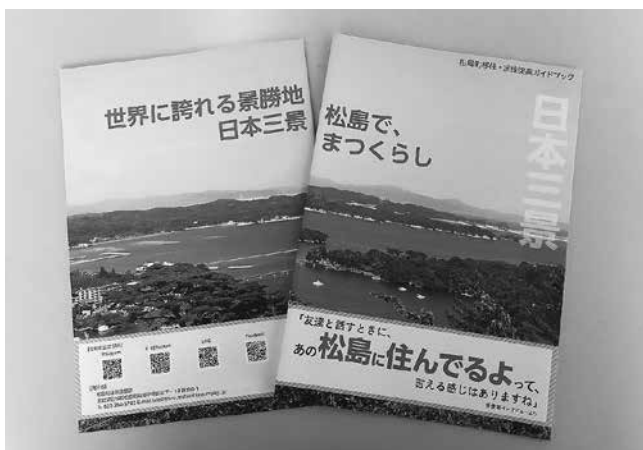
**次長兼デジタル推進室長** パンフレットについては手軽に手に取ってもらえるよう、簡略したパンフレットを作っていくきたい。

**問** 定住促進の発信について、パンフレット等に関心を高めPRに努めてほしいがどうか。

### 定住促進の発信方法は

**問** 都市計画マスタープランの業務委託のあり方についてどうか。  
**次長兼デジタル推進室長** 役場内でのチェックを入れながら仕上げていきたい。

**問** 庁舎内のAI活用状況は。  
**次長兼デジタル推進室長** DXを推進し、AIの活用を積極的に行いたい。



松島町移住・定住促進ガイドブック

## 総務・環境防災

### 主なつかいみち

職員研修経費	281万円	(29万円)
集会施設指定管理経費	199万円	(△5万円)
交通安全費	781万円	(37万円)
町民バス運行費	4,585万円	(△43万円)
塵芥処理費・し尿処理費	3億1,663万円	(713万円)
消防費	3億1,300万円	(△7,041万円)

※( )内は前年度対比



町営バス

**問** 防犯灯の管理・見回りはどのようにしているのか。  
**環境防災班長** 町管理の防犯灯は、職員が他の業務で外出するときに確認を行う。地区管理の防犯灯は、防犯指導隊などの見回り時に確認してもらっている。

**問** 町営バスの乗車率向上に向けた考えは。  
**環境防災班長** ダイア改正を令和7年12月に行い、鉄道との乗り継ぎを便利にした。また、今まで利用しなかった人にもアンケートを行い、乗車率向上につなげたい。

### 町営バスの乗車率向上を

**問** 消防団員の充足率は。  
**環境防災班長** 本町は定員250名に対して182名いる。充足率は72%で、他の自治体に比べ多い。

**問** 松島町制施行100周年のロゴマークは、いつから募集し、いつから使用するのか。  
**総務管理班長** 今年4月から5月までを募集期間とし、8月に決定発表する。10月から使用を開始する。

# 令和8年度予算 どう使われるのか

# 各課に問う

## 建設・施設管理

### 主なつかいみち

漁港管理費	1,515万円	(87万円)
道路橋梁費	1億247万円	(△1,033万円)
河川費	294万円	(△8万円)
町営住宅・木造住宅耐震経費	1,676万円	(△386万円)

## 農林水産業・商工・観光

### 主なつかいみち

農業振興費・農地費	1億9,651万円	(1億4,318万円)
園芸振興費・林業振興費	4,461万円	(△327万円)
商工業振興費	5,506万円	(0円)
観光費	5,741万円	(40万円)

予算質疑

**問** 松島イノベーション・ヒルズの幹線道路の設計はどうなるのか。  
**建設課参事** 宮城県道路公社や県と

**問** 小石浜住宅の解体後の活用は。  
**管理班長** 今後については売買等について考えていきたい。

**問** 漁港施設磯島の活用をどう考えているか。  
**建設課長** 現在、漁港施設として銅管等の施設工事中である。町の管理地が約8,800㎡あり、今後、県と協議しながら活用について考えてい

### 磯島の活用方法は

で協議している。県が設計するので令和8年度に完成を目指し検討を進めていきたい。



磯島



手樽海浜公園

### 手樽海浜公園の維持管理手法は

**問** 手樽海浜公園について、B・B・Qやグラウンドゴルフ等で人々が集う場を提供することにより、草刈り代等の維持管理費を賄うようにしてはどうか。  
**産業観光課長** 誰が集いの場を管理するのか、土地改良区との関わり方を含め、長期的に検討する必要がある。

**問** 松くい虫防除事業について、従来通り対策しても間に合わなくなる時期が来ると懸念される。関係機関に相談して早めに手を打ってはどうか。  
**観光班長** 抹茶の原価は以前の約1.5倍まで値上がりしているが、観覧料の値上げと抹茶の据え置きで、バランスのとれた事業を行って

**産業振興班長** 被害状況は毎年調査しているが、被害が増えてから手を打つのでは遅いため、進行状況に合わせて注水量を増やす等検討する。

**問** 観瀾亭で提供される抹茶について、世界的な抹茶ブームで原価が値上がりしているが、観覧料と併せて値上げを検討しないのか。  
**観光班長** 抹茶の原価は以前の約1.5倍まで値上がりしているが、観覧料の値上げと抹茶の据え置きで、バランスのとれた事業を行って

いく。

## 財務・財政

### 主なつかいみち

財産管理費	7,964万円	(1,290万円)
ふるさと納税費	2億1,402万円	(6,689万円)
賦課徴収費	4,105万円	(△1,813万円)

## 第2分科会 第2分科会が審査する課等

町民福祉課(国民健康保険特別会計・後期高齢者医療特別会計)／健康長寿課(介護保険特別会計・介護サービス事業特別会計)／教育委員会／水道事業所(水道事業会計・下水道事業会計)  
※( )内の特別会計を含む。

### 町民サービス・福祉・こども

#### 主なつかいみち

戸籍住民基本台帳費	7,084万円	(340万円)
障害者福祉費	4億6,994万円	(703万円)
保育所費	1億5,903万円	(△261万円)
子育て支援事業費	1億9,933万円	(1,041万円)



**問** データヘルス計画事業とはどのような内容か。  
**町民サービス班長** 半年間の期間を設け、委託事業や医療機関の医師と連携し、予防に努めるものがある。生活習慣病予防を目的として健康ポイント事業を実施し、歩行や検診参加に応じてポイントを付与し、そのポイントを景品と交換できるインセンティブ制度を設けるものである。  
また、検査受診率向上事業として、異常値が認められるにもかかわらず受診行動につながっていない

### データヘルス事業とは

い者に対し、受診を促す働きかけを行う事業である。

**問** 民生委員の担い手不足の今後の対策は。

**町民福祉課長** 民生委員の担い手不足は松島町に限った問題ではなく、全国的な課題となっている。国においても、民生委員制度そのものの見直しについて、就任基準や要件の緩和が可能であるかを含め、議論および検討が進められている状況である。

### 水道・下水道

#### 主なつかいみち

水道事業会計	7億5,577万円	(4,162万円)
下水道事業会計	12億8,622万円	(△5,730万円)
合併処理浄化槽設置事業	407万円	(△99万円)

※( )内は前年度対比

### 下水道料金は今後値上げされるのか

**問** 水道料金が令和8年4月から値上げされるが、下水道料金は今後値上げされるのか。  
**水道事業所長** 水道と下水道の改定時期が重ならないよう調整し、下水道は令和10年頃を目標に改定を検討している。

**問** 松島町の下水道は単独処理場(浄化センター)だが、今後、仙塩流域下水道への加入は検討するののか。  
**水道事業所長** 周辺自治体(塩竈市、多賀城市、利府町、七ヶ

浜町)は仙塩流域下水道へ接続済みである。将来的に、加入した方がコスト面で有利になるか、単独の方が有利なのか、比較しながら検討を進めたい。

**問** 高城地区雨水排水対策工事の内容は。  
**水道事業所長** 現在、新町雨水ポンプ場に負荷が集中しているため、高城排水機場(中山クリック前)に排水の分散を目的に、両ポンプ場へ流量を振り分ける工事を行う。



松島町浄化センター

# 令和8年度予算 どう使われるのか

# 各課に問う

## 学校教育・生涯学習

### 主なつかいみち

小学校費	1億2,213万円	(539万円)
中学校費	5,622万円	(△1,053万円)
社会教育・保健体育費	2億6,740万円	(△498万円)
幼稚園費	6,688万円	(△293万円)



温水プール美遊

予算質疑

**問** 部活動において、松島中学校単独でチームを組めない競技が多くなって

**問** 幼保再編適地選定検討業務委託料の内容と幼保再編に関する今後のスケジュールは。また、小中の再編検討についても先を見通した動き出しが必要ではないか。

**教育次長兼課長** 法規制に則った適地選定やスケジュール設定をするためのもので、検討の結果により、議会や関係者の意見を踏まえながらスケジュール等を判断していく。併せて、小中再編についても話し合いを進めていく。

## 幼保・小中再編の検討は

いる。地域展開の現状は。

**教育次長兼課長** なかなか進んでいないのが現状であるが、宮城県では令和10年度までに休日の地域展開を進める予定であり、本町も目標として進めていく。生徒に選択肢を用意することが重要であると考えている。

**問** 温水プールの指定管理費が高額である。効率的な使用の検討を。

**生涯学習班長** 町としても高額であると認識している。指定管理者とともに、利用実態と合った運営を検討する。

## 健康長寿・介護

### 主なつかいみち

老人福祉費	3億6,879万円	(1,567万円)
保健福祉センター管理費	5,127万円	(△1億4,742万円)
介護保険特別会計	21億2,383万円	(5,909万円)

## 今年から検査項目に内視鏡検査を追加

**問** 胃内視鏡検査（胃カメラ）の申し込み方法は。

**健康づくり班長** 検診の申込書でバリウムで受けるか、内視鏡検査で受けるかを選択できる。今回は50歳から69歳までの偶数年齢の方が対象である。集団検診ではないので、医療機関に自身で予約を入れて受診する。

**問** ひとり暮らし老人等緊急通報システムの内容は。

**高齢者支援班長** 固定電話回線を利用するシステムと、携帯電話の端末を利用する2種類がある。一定時間で動きがなかった場合に、警備会社に連絡が入る仕組みである。最近では携帯端末を利用したシステムの希望が増えている。



# 予算審査特別委員会の意見・要望

予算審査特別委員会は、第1分科会（総務経済常任委員会）第2分科会（教育民生常任委員会）で、一般会計・各特別会計・水道事業会計・下水道事業会計の令和8年度各種会計予算について5日間の審査を行った。審査の結果、以下の意見や要望等を町長へ提出した。

## 生成AIの活用について

生成AIの活用事例やリスク管理、利用ルールの整理を行った上で、文書作成業務や都市計画マスタープラン等の各種計画作成業務委託費の削減をはじめとする行政事務へ汎用し、一層の業務効率化を図りたい。

## 防犯灯の維持・修繕等について

防犯灯は、町管理と行政区管理に区分され、それぞれ維持管理が行われているが、LED灯への切り替え状況は行政区ごとに差が見られる。また、設置ポールの腐食が進行している箇所も見受けられ、安全・安心が十分に確保されていない状況にある。については、日頃か

ら状況を確認し、維持・修繕の必要性を把握できるように点検体制の整備を求める。

## ふるさと納税寄附額の増加に向けて

ふるさと納税寄附額は、平成27年度のスタートから順調に伸びている点は評価される。一方で、寄附額が多い自治体は、返礼品の充実と専門に担当する組織・スタッフの体制を整えている。本町でも寄附額増加のため、先進自治体や返礼品等の調査・研究を進めるとともに、組織体制の整備を含めた取り組みがなされるよう望む。

## 普通財産・行政財産の貸し付けについて

町は、普通財産・行政

財産を町民、行政区、団体等へ有償または無償貸し付けを行っている。行政目的達成のため、公益性・公益性を踏まえ、各団体への貸し付け条件の整合性を図りたい。

## 都市計画道路 根廻初原線の整備見直しについて

（都）根廻初原線の計画は令和4年度に決定されているが、線形変更に伴い予備設計委託費700万円が計上されている。町は、地域住民はもとより本町を訪れる観光客や物流業者等に配慮した都市計画道路の早急な整備に取り組みたい。

## 胃内視鏡検査の周知徹底について

令和8年度の新規事業である胃内視鏡検査は、受診可能期間が短く、また、対象者の設定も複雑であるため、周知徹底を図りたい。

## 民生委員の成り手不足について

現状、定員を下回っている。住んでいる地区で相談できる環境をつくるのが住民の安心につながる。委嘱要件の緩和や業務内容の再編を含め、成り手不足解消に向け検討されたい。

## 糖尿病性腎症重症化予防事業について

対象者約50名に対して参加者3名は少ない。町民の健康増進を図るためにも、健康長寿課と連携して利用率向上に向けた



令和8年度予算審査特別委員会  
菅野隆二 委員長

継続的な発信を図られたい。

## 留守家庭児童学級のサテライト教室について

場所を増やすことにより利用できる児童が増えることは大きく評価する。一方で現在の場所より離れたところに移動することに關して、交通安全など見守りに注意されたい。また、今後小学校の空き教室利用を検討されたい。

## 幼保小中の再編検討について

幼保再編のみならず、小中の在り方についても同時並行で早めの動き出しをすべきである。町としての明確な姿勢を、町内外の子育て世代に対して早急に示されたい。

## 不登校・いじめについて

いじめに対するケアの充実とともに、不登校児童生徒に対してもきめ細やかな対応を継続し、町の子ども達が安心して通学できる環境整備を望む。

## 温水プールについて

電気代が高額のため、業務委託料全体が高い。町民の健康増進を図りつつ財政とのバランスがとれるよう、利用者数等の実態に合わせた、効率の良い運営を早急に検討すべきである。

## 下水道使用料について

大幅値上げを抑制できるように、仙塩流域下水道加入など効率的な運営のための施策を引き続き検討されたい。

**議案第2号 松島町長期総合計画基本構想について**  
新たに策定する「松島町長期総合計画基本構想」内「基本構想」の議決

**議案第3号 松島町国土利用計画（第五次）について**  
新たに策定する「松島町国土利用計画（第五次）」の議決

**議案第4号 松島町過疎地域持続的発展計画について**  
新たに策定する「松島町過疎地域持続的発展計画」の議決

**議案第5号 松島町長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の制定について**  
入札契約の事務効率化を図るための条例の制定

**議案第6号 松島町教育振興基金条例の制定について**  
教育振興に係る施策を円滑に行うための基金設置の条例

**議案第7号 職員の給与に関する条例の一部改正について**  
職員の通勤手当の改正

**議案第8号 松島町庁舎建設基金条例の一部改正について**  
基金の目的である庁舎建設に増改築等を加える所要の改正

**議案第9号 集会施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について**  
幡谷地区小ヶ谷支館を廃止するための所要の改正

**議案第10号 土地開発基金条例の廃止について**  
土地を取得するための当該基金条例の廃止

**議案第11号 町有財産の無償譲渡について**  
小ヶ谷支館の小ヶ谷町内会への無償譲渡

**議案第12号 指定管理者の指定について**  
上竹谷避難所の指定管理者の指定

**議案第13号 工事請負変更契約の締結について**  
工事名 (都) 根廻・初原線道路整備その4工事  
変更後金額 288,316,600円  
相手方 菱中建設(株) 石巻支店

**議案第14号 令和7年度松島町一般会計補正予算(第7号)**  
人件費及び事業費の精査に伴う補正

**議案第15号 令和7年度松島町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)**  
一般被保険者療養給付費等の精査に伴う補正

**議案第16号 令和7年度松島町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)**  
徴収費委託料等の精査に伴う補正

**議案第17号 令和7年度松島町介護保険特別会計補正予算(第4号)**  
財政調整基金繰入金の補正

**議案第18号 令和7年度松島町介護サービス事業特別会計補正予算(第1号)**  
居宅介護支援サービス計画費収入の精査に伴う補正

**議案第19号 令和7年度松島町水道事業会計補正予算(第5号)**  
人件費の精査に伴う補正

**議案第20号 令和7年度松島町下水道事業会計補正予算(第3号)**  
人件費等の精査に伴う補正

**令和8年度各種会計予算**

- 議案第21号 令和8年度松島町一般会計予算
- 議案第22号 令和8年度松島町国民健康保険特別会計予算
- 議案第23号 令和8年度松島町後期高齢者医療特別会計予算
- 議案第24号 令和8年度松島町介護保険特別会計予算
- 議案第25号 令和8年度松島町介護サービス事業特別会計予算
- 議案第26号 令和8年度松島町観瀾亭等特別会計予算
- 議案第27号 令和8年度松島町水道事業会計予算
- 議案第28号 令和8年度松島町下水道事業会計予算

**諮問第1号 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて**  
齋藤一枝氏の人権擁護委員への推薦

**議案第1号 令和7年度松島町一般会計補正予算(第6号)**  
物価高騰対策重点支援地方創生事業費等の補正

# 議案審議

## 松島町長期総合計画基本構想が可決！ 「誰にでもやさしく、活力あふれる “ほっと”松島」の実現へ

### 議案審議

松島町長期総合計画  
基本構想について

#### 質疑

**菅野隆一議員** 基本構想にSociety5.0が明記されているが、今回基本構想へ組み込むに至るまで、どのような検討や議論があったのか。

**企画調整課長** 町ではDX推進を掲げており、社会情勢の変化に対応していく必要があることから、基本構想にSociety5.0を位置づけた。

**井上浩議員** 人口目標1万1,200人は推計より上振れしているが、目標達成に向けた具体策が弱いと思われる。U・J・ターンによる若者の定住促進をどのように考えているのか。

**企画調整課長** 松島イノベーション・シジョンヒルズへの企業誘致を柱に、地元若者の就労の場を創出するとともに、他地域からの移住・定住につなげ、過疎

脱却に向けて高い目標を掲げて取り組む。

**中西傳議員** 町長に就任してから10年が経過し、長期総合計画がほぼ完了した。定住・子育て・交流の三本柱について自己採点と反省点は。

**町長** 自己採点はしないが、医療費無償化等の子育て支援に始まり、観光業は震災・コロナ禍で打撃を受けたが徐々に回復中である。長期総合計画を上位計画として今後も町政運営に取り組んでいく。

**熊谷拓郎議員** 長期総合計画はバランスが取れている一方、松島ならではの特色やわくわくする内容が感じられない。今後の計画策定において、より尖った独自色を打ち出す考えはあるか。

**町長** 今回の最大の変化は、柱を三本から四本に増やしたことであり、働く世代の確保と人口減少の抑制に向けて、産業振興を重点戦略に位置づけ

たことが今回の特色である。

※その他、赤間幸夫議員、安部孝議員より質疑があった。

賛成全員・可決

#### 質疑

松島町国土利用計画  
(第五次) について

**赤間幸夫議員** 国土利用計画に基づき、工業団地への企業誘致にあたって町として土地利用の規制や誘導等に関して指導する考えはあるか。

**町長** 造成地は県が承認した計画のもとで整備しており、区画の細分化は組合と企業間の協議に委ねている。町が指示する立場にはないが、個別の案件には随時対応していく。

賛成全員・可決

松島町長期継続契約を締結することができるとする条約の制定について

#### 質疑

**中西傳議員** 債務負担行為は「調書」が予算書に添付されるが、複数年契約の残額はどのように担保されるのか。

**財務課長** 長期継続契約は地方自治法に基づき、条例自体が担保となるため調書は不要である。

**菅野隆一議員** 自治法改正は平成16年であり、なぜ今になって条例化するのか。

**財務課長** 近年、年度開始前に業務が必要となるケースやシステム関連業務が増え、債務負担行為の件数が20〜30件に増加している。事務負担軽減のため条例化を進める。

※その他、赤間幸夫議員より質問があった。

賛成全員・可決

松島町教育振興基金条例の制定について

#### 質疑

**井上浩議員** 本条例により基金を設置するが、今年度はどの程度の寄附が見込まれるのか。

**教育次長兼課長** 本年度の積立て見込み額は約150万円としている。

**赤間幸夫議員** 基金の用途についての条項を設けなくてよいのか。

**教育次長兼課長** 条例の目的に「教育振興」と広く定めており、学校教育・文化振興など寄附者の意向を踏まえて幅広い用途に活用できるようにしている。

賛成全員・可決

職員の給与に関する条例の一部改正について

#### 質疑

**米川修司議員** 月途中の採用・異動でも当月から

通勤手当を支給する改正だが、これまで月途中採用の実績はあったのか。また、通勤手当（駐車場代）は日割計算か。

**総務課長**

月途中採用の実績はこれまで無い。基本的に月極となるので5,000円の上限内で支給する。

※その他、赤間幸夫議員より質問があった。

賛成全員・可決

**松島町庁舎建設基金  
条例の一部改正**

**質疑**

**中西傳議員** 現在の庁舎建設基金の額は幾らか。また、全額を改修費に充てることはあるのか。

**財務課長**

基金の残高は、令和7年度末見込みで5億3,332万8千円。基金を全額改修に投資することは考えてない。

賛成全員・可決

**土地開発基金条例の  
廃止について**

**赤間幸夫議員** なぜこのタイミングで廃止するのか。

**財務課長**

東日本大震災復興交付金事業等でだいぶ活用してきたが、現在、その役目を果たしたという判断をした。

賛成全員・可決

**町有財産の無償譲渡  
について**

**質疑**

**井上浩議員** 固定資産税はどうなるのか。

**総務課長**

地域住民の集会施設として公共的な利用なので、一度課税し、減免の申請を出してもらい減免する形となる。

賛成全員・可決

**工事請負変更契約の  
締結について（都  
根廻・初原線道路整  
備その4工事）**

**質疑**

**中西傳議員** 工期完了はいつか。

**建設課長**

令和8年6月末までに完了見込みとしている。

**櫻井靖議員** 増額補正された「スパッツ」（ダン

プのタイヤに付着した泥を洗浄するための機械）の導入に約200万円がかかっているが、これからは他の工事でも導入が義務づけられるのか。

**建設課長**

大量の土砂を搬出する工事であれば、今後義務づけられることになると思うが、必ずしもそれ以外の工事でも全部義務づけられるわけではない。

賛成全員・可決

**補正予算**

**令和7年度松島町一  
般会計補正予算（第  
7号）**

**質疑**

**菅野隆一議員**

企業版ふるさと納税が大幅減額となった要因と、今後の強化策は何か。

**町長**

物価高騰の影響で寄附を見込んでいた企業から辞退が相次いだことが主因である。今後はトップセールスを強化し、企業訪問を積極的に行いながら寄附の獲得につなげていく。

**櫻井靖議員**

保育所における会計年度任用職員不足による業務への影響はあるか。

**町民福祉課長**

シフト調整により子どもの保育環境をしっかりと整えている。



高城保育所

**中西傳議員** 耐震改修事業の利用について、申請が少ない理由と対象戸数は。

**建設課長**

改修申請は大きく減額となった。耐震不足住宅は推計で626戸存在するが、補助金の活用が進んでいない。

**色川晴夫議員**

選挙費で不用額が多い理由は。

**選挙管理委員会事務局長**

投票事務の効率化により人員・時間が削減された

ことが要因である。読み取り機器の導入により開票時間も短縮された。

**熊谷拓郎議員** 保育・教育現場の会計年度任用職員の人員体制について、職員不足が受入人数や教育内容に影響するか。

**町民福祉課長** 保育の人員は基準を満たしており影響はない。待機児童は施設面積が要因である。  
**教育次長兼課長** 学校は予定人員を確保済みで影響はない。

**米川修司議員** 移住支援金の減額理由とPR状況は。

**企画調整課長** 対象者が1名のみであったことや、県補助の申請期間終了が要因である。PRは継続して実施している。

**井上浩議員** 複数回接種が必要なワクチンについて、接種時期の案内が不十分で受けられないケースがある。より分かりやすい周知や個別案内の工

夫はできないか。

**健康長寿課長** 接種時期や回数の間隔については分かりにくい面があると認識している。今後は、受診票と併せてQ&Aを送付するなど、住民が迷わず接種できるよう情報提供の充実を図る。

**赤間幸夫議員** 予防接種費用の大幅な減額について、接種控えや時期的要因などの影響はあるのか。また、带状疱疹など他のワクチンの影響はどうか。

**健康長寿課長** 接種期間が限られているワクチンについては、その期間設定が接種数に影響していると考えている。なお、带状疱疹ワクチンは見込みを上回る接種があり、全体の中で調整している。  
賛成全員・可決

### 諮問

## 人権擁護委員候補者の推薦

・・・適任と答申

さいとう 齋藤  
かずえ 一枝氏 (松島町高城)

## 第一回臨時会 (1月26日)

令和7年度松島町一般会計補正予算(第6号)

- 財政調整基金費 1,300万円
- 物価高騰子育て応援手当 2,833万円
- 衆議院選挙費 1,105万円

### 質疑

**菅野隆一議員** 子育て支援として一人当たり2万円の給付については、家庭の負担軽減につながる施策として評価している。一方で、この約2,800万円の予算規模を踏まえ、給付以外の支援策についても検討がなされたのか、その経緯や他の選択肢は。

**企画調整課長** 事業選定に当たり、各課意見交換した。色々な提案はあったが、今回は、子育て支援に給付することを提案した。

**菅野隆一議員** 急に衆議院選挙が行われることによる職員等の負担は。

**総務課長** 選挙になりそうだという前提で動いていたため、滞りなく適切に処理できている。

**赤間幸夫議員** 重点支援交付金について、担当課の割り当てが前回と異なるのはなぜか。

**財務課長** 前回の補正予算では児童手当の上乗せ分として、児童福祉費で計上した。今回、町独自の取り組みのため、款総務費で計上した。

**桜井ていこ議員** 12月議会の時に、既に国からの交付金の追加額がある程度予想されていたのではないか。

**財務課長** 12月定例会の補正予算に計上した時点では、交付決定額が示されていなかった。重点支援交付金を前回の交付金にプラス330%ぐらいで見込みという資料を基に原資として補正予算に

上げた。その後、国の補正予算が通り、額が確定したため今回の提案に至った。

**安部孝議員** 町の統計資料では独り暮らしの高齢者が令和6年で1,120人。割合は21%である。町民全体の人口の割合や世代の状況を分析すれば独り暮らしの高齢者に対する配慮がもっとあってもいいと思うが、高齢者への対応について議論はあったのか。

**副町長** ターゲットをどこにするかという議論の中で、高齢者、子供、第一次産業などへの話ができた。  
賛成全員・可決

# 議案採決結果表

## 表の見方

- ①採決結果：賛成全員（可決または採択） → 全  
 賛成多数（可決または採択） → 多  
 賛成少数（否決または不採択） → 否
- ②各議員の表決：賛成 → ○ 反対 → ×  
 ③その他：欠席 → 欠  
 退席（除斥を含む） → 退  
 議長 → 議

## 令和8年第1回定例会

議案番号	議案名	議決月日	採決結果	熊谷拓郎	本田翔也	桜井ていこ	中西傳	菅野隆二	米川修司	井上浩	櫻井靖	安部孝	赤間幸夫	色川晴夫	片山正弘	高橋幸彦	高橋利典	賛成	反対	
諮問1	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	3月3日	適任と答申														議	13	0	
議案第2号	松島町長期総合計画基本構想について	3月6日	全	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0
議案第3号	松島町国土利用計画(第五次)について		全	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0
議案第4号	松島町過疎地域持続的発展計画について		全	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0
議案第5号	松島町長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の制定について		全	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0
議案第6号	松島町教育振興基金条例の制定について		全	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0
議案第7号	職員の給与に関する条例の一部改正について		全	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0
議案第8号	松島町庁舎建設基金条例の一部改正について		全	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0
議案第9号	集会施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について		全	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0
議案第10号	土地開発基金条例の廃止について		全	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0
議案第11号	町有財産の無償譲渡について		全	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0
議案第12号	指定管理者の指定について(上竹谷避難所)		全	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0
議案第13号	工事請負変更契約の締結について (（都）根廻・初原線道路整備その4工事)		全	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0
議案第14号	令和7年度松島町一般会計補正予算(第7号)		全	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0
議案第15号	令和7年度松島町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)		全	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0
議案第16号	令和7年度松島町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)		全	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0
議案第17号	令和7年度松島町介護保険特別会計補正予算(第4号)		全	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0
議案第18号	令和7年度松島町介護サービス事業特別会計補正予算(第1号)		全	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0
議案第19号	令和7年度松島町水道事業会計補正予算(第5号)		全	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0
議案第20号	令和7年度松島町下水道事業会計補正予算(第3号)	全	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	12	0	
議案第21号	令和8年度松島町一般会計予算	3月17日	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0
議案第22号	令和8年度松島町国民健康保険特別会計予算		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0
議案第23号	令和8年度松島町後期高齢者医療特別会計予算		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0
議案第24号	令和8年度松島町介護保険特別会計予算		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0
議案第25号	令和8年度松島町介護サービス事業特別会計予算		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0
議案第26号	令和8年度松島町観瀾亭等特別会計予算		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0
議案第27号	令和8年度松島町水道事業会計予算		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0
議案第28号	令和8年度松島町下水道事業会計予算		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0

## 令和8年第1回臨時会

議案番号	議案名	議決月日	採決結果	熊谷拓郎	本田翔也	桜井ていこ	中西傳	菅野隆二	米川修司	井上浩	櫻井靖	安部孝	赤間幸夫	色川晴夫	片山正弘	高橋幸彦	高橋利典	賛成	反対	
議案第1号	令和7年度松島町一般会計補正予算(第6号)	1月26日	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0

# 町政Q&A

## 一般質問 ここが聞きたい!

### 10人の議員が 23件について質問

本田 翔也 議員	(17ページ)	◆ 宮城ふるさとCM大賞について ◆ 地域おこし協力隊の導入について
桜井ていこ 議員	(18ページ)	◆ 生活環境整備について
菅野 隆二 議員	(19ページ)	◆ 防犯体制の将来像と町の関与のあり方について ◆ 給食費無償化と学校の将来的な在り方について
安部 孝 議員	(20ページ)	◆ 長期総合計画の成果と検証について ◆ 温水プール「美遊」のあり方について ◆ 小中学校の再編統合について ◆ 国史跡「西の浜貝塚公園」について ◆ 観光振興について ◆ ハラスメントと組織・人事について
井上 浩 議員	(21ページ)	◆ 小中学校給食費無償化について ◆ 鳥獣被害対策について
櫻井 靖 議員	(22ページ)	◆ 国際観光地における災害時の命を守る情報伝達のあり方について ◆ 超高齢社会における地域活動の持続可能性と行政の関わり方について
中西 傳 議員	(23ページ)	◆ 待機児童の解消について ◆ 旧磯崎保育所の跡地利用について ◆ 空き家バンクについて
米川 修司 議員	(24ページ)	◆ 持続可能な歳出削減策について
色川 晴夫 議員	(25ページ)	◆ 県道赤沼・松島線の長老坂に予告信号の設置を ◆ 景観の妨げになっているグリーン広場内に移植された黒松の適正管理について
熊谷 拓郎 議員	(26ページ)	◆ 子育て世代が定着する町のあり方について ◆ 松島町シルバー人材センターの持続的運営について

※一般質問とは

議員が町長などの執行機関に対し、行政全般にわたる施策の状況や方針などについて説明・報告を求めること



ほんだ しょうや  
本田 翔也 議員

## 問 地域活性化に有効な地域おこし協力隊の導入を求める

## 答 関係者と協議し、導入の可能性を検討していく

**問** 地域おこし協力隊は、本町の人口減少対策や空き家・空き地対策、地域団体の担い手不足、さらには観光・交流分野の強化等、地域活性化に有効な制度である。

本町の課題に対しても協力隊は非常に相性がよく、様々な効果が期待できるものと考えられる。これらを踏まえると、本町においても地域おこし協力隊の導入を早急に行うべきではないかと考えるがどうか。

**町長** 地域おこし協力隊については、これまで議会でも複数の議員から質問が重ねられてきた経緯がある。

本制度は、単なる施策ではなく、明確な目的と覚悟を持った人材が自治体に関わるのが重要であり、受け入れる側と来

訪する側の双方に強い意志が求められるものと認識している。  
現時点では職員の負担が増えるため導入時期や具体的な年度目標を定めてはいない。

**問** 態勢整備の負担を心配する声もあるが、実際には多くの自治体が初年度は1名から導入し、受け入れ態勢を整えながら徐々に規模を拡大している。

本町においても少人数から段階的に進めることで、負担を最小限に抑えながら導入することが可能であると考えますが、その考えはないか。

**町長** 既に実施している自治体の話を聞きながら、実態はどうなのかを把握して今後の課題検討としていきたい。

今後は受け身ではなく主体的に関係者と協議し、導入の可能性を検討していく。



## 問 ふるさとCM大賞の制作者への支援は

## 答 松島高校と協議しながら可能な限り支援を行う

**問** 「みやぎふるさとCM大賞」は、各自治体が地域の魅力を発信する重要なPR機会である。本町では現在、松島高校観光科の生徒に制作を全て任せている状況にあると私は考えている。

学業や部活動と両立する中で、学生の負担が大きいのではないかと懸念から学校側に話を聞いたところ、「町の協力があれば大変助かる」との声があった。

本事業は、町にとっては効果的な情報発信であると同時に、生徒にとっても単なる動画作成ではなく、「地域×表現×実践力」を学ぶ総合学習であり、仲間との大切な思い出づくりにもつながる貴重な経験の機会である。こうした意義を踏まえ、町として補助金を含めた

支援体制の強化を求めるがどうか。

**企画調整課長** 常に校長先生はじめ教頭先生や教職員の先生方とコミュニケーションを取っている。さらに連携を図りながら望ましい支援のあり方を検討する。

補助金については、現時点ではないが、駐車場費用の負担や送迎、音楽や画像の使用、撮影場所の提供等、制作過程で必要な場合は可能な限り支援を行っていく。

# 問 松島町の公共下水道事業の今後の計画は

## 答 下水道未整備地区の解消・合併処理浄化槽整備事業補助金等を活用し、水洗化率の向上をはかる



さくら いわの 議員  
桜井 ていこ



下水道のマンホール

**問** 下水道事業は、生活環境整備の観点から公衆衛生の向上や公共用水域の水質保全が求められている。松島町の下水道整備事業の現状は。

**町長** 昭和60年から開始された下水道事業が主要地区で完了し、現在は初原地区延伸整備を進め、整備率が74・4%、水洗化率が95・6%である。未整備地区の整備を継続し、初原地区の早期完成を進める。



高城川から松島湾を望む

**問** し尿の汲み取りバキュームカーの往来が目につくが、下水道未接続世帯の状況と該当する家庭への取り組みは。

**水道事業所長** 下水道整備済み区域での未接続世帯は283戸である。町では広報活動や無利子融資制度等で接続を促しているが罰則はなく、現状は自主的な接続を促している。今後はアンケート調査等も検討する。

**問** 下水道に接続していない家庭の排水は、そのまま側溝から川・海へと流れる。下水道や合併浄化槽への切り替えを促し、側溝の清掃などの取り組みはしているか。

また、愛宕駅前地区の生活排水が流れる側溝の実態は。

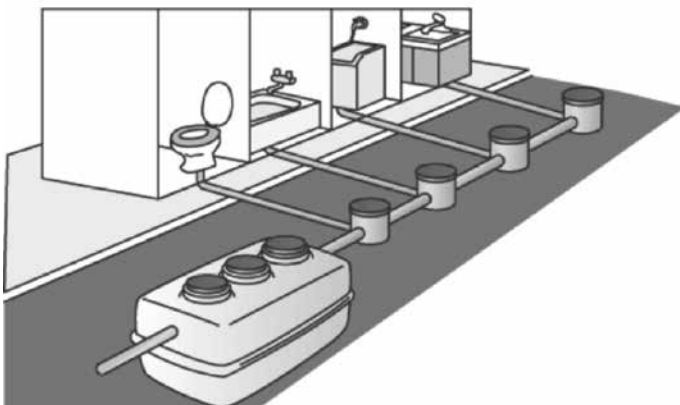
**水道事業所長** 愛宕駅中学校側の地区は下水道整備工事を完了した地区であるが、数件未接続の家屋があり、生活排水が流れている状況にある。側溝はおおむね整備されているが一部土砂の堆積や未接続家屋からの生活排水流入があると認識している。今後も清掃や適切な維持管理を行う。

**建設課長** 町道等の側溝清掃は各行政区と相談し、住民の協力での清掃作業となっている。清掃困難で危険な場所は基本的に町が委託して業者等が対応する。

**問** 近隣市町村では、経営戦略を策定し合併処理浄化槽・下水道接続費用の助成を行い、積極的に取り組んでいる。当町の取り組みは。

**水道事業所長** 町は国や県の補助基準に従い、現状では追加助成は困難だが、今後も国の支援を注視し、実態調査や住民への情報提供・広報活動を充実させる。経営戦略は、令和8年度から新たな10年計画の策定を予定している。

### 環境にもやさしい合併処理浄化槽



出典：「浄化槽サイト」(環境省)  
(<https://www.env.go.jp/recycle/jokaso/himitsu/onepoint/img/11.gif>) を加工して作成

**問** 今後の松島町公共下水道事業の計画は。

**町長** 下水道未整備地区の整備を継続して進め、整備率の向上を図る。広報による水洗化のPR活動及び町単独補助による合併処理浄化槽設置整備補助金などを交付して、全体の水洗化率の向上に取り組む。



議員 二 隆 野 菅

# 問 小学校と同時に中学校も給食費無償化する検討は行ったのか

## 答 議題には上がったが、今回は実施しない判断とした

**問** 現在の給食費の保護者負担と町の補助状況はどうなっているか。

**教育次長兼課長** 保護者負担は1食あたり、小学校280円、中学校330円、幼稚園260円。実際の食材費はこれを上回っており、約1,070万円の差額を町が負担している。

**問** 小学校の給食費無償化に伴う財源構成はどうなっているか。

**教育次長兼課長** 国の支援(約2,670万円)を活用し、総額約2,900万円のうち不足分約300万円を町が負担する。



**問** 小中学校の将来的なあり方を検討する委員会の現在の進捗状況はどうなっているのか。

**教育長** 検討委員会2回、作業部会4回を実施している。教育環境や地域コミュニティの観点から検討を進めている。

**問** 委員会の構成はどのようになっているのか。

**教育次長兼課長** 検討委員会は庁内の課長職で構成。作業部会は幼稚園・保育所の園長・所長・副所長・主任、それに教育次長兼課長・町民福祉課長で構成し、教育長が座長を務めている。

**問** 委員会の人員構成は限定的であり、保護者や地域の意見が反映されにくいのではないのか。

**教育長** 現段階では庁内での基礎的検討を行っている。今後は外部も含めた議論へと展開していく予定である。

**問** 委員会での議論内容は、保護者や住民へ共有されているのか。

**教育次長兼課長** 現時点では庁内での検討段階であり、広く情報共有は行っていない。今後、外部への展開を見据えている。

**問** 現行の地域管理体制は今後も維持できるのか

**答** 持続可能な仕組みについて検討していく

**問** 現在、地域に委ねられている防犯灯の設置数や管理状況について、町はどのように把握しているのか。

**総務課長** 町内の防犯灯は1,838基あり、そのうち1,565基が地区管理、273基が町管理である。電気料は年間約540万円で、町が2分の1を補助している。

**問** 高齢化や人口減少の影響で防犯灯の管理が困難となりつつある地区はあるのか。

**総務課長** いずれの地区からも管理が困難という相談は受けていない。

**問** 少子高齢化・担い手不足により、現行の地域管理体制は今後も維持可能と考えているのか。

**町長** 全国的な課題であり、地域と行政が連携して維持する必要がある。持続可能な仕組みについて検討していく。





あべ たかし  
安部 孝 議員

## 問 長期総合計画の成果と検証について

### 答 住宅地の開発が予定通りに進まなかった

**問** 長期総合計画では、2025年、人口1万4,000人としているが、達成できなかった理由と検証結果はどうか。

**町長** 全国的な人口減少の加速に加え、住宅地の開発が予定通り進まなかった。

**問** この10年間の人口の激減・児童生徒の減少・産業衰退・町民満足の低下等がある。PDCAサイクルを適用し、課題解決に取り組みべきだがどうか。

**町長** 地区計画等で賑わいを取り戻したい。商業観光・漁業の課題についても、長期総合計画の中に織り込んでいきたい。

## 問 国史跡「西の浜貝塚公園」整備について

**答** 一度現場を確認し、また現状を維持したい



西の浜貝塚公園の環境整備を

**問** 「歴史文化の継承と創造」を標榜する町ならば、この公園のトイレ、駐車場、東屋、植栽等環境整備を早急に対応すべきだがどうか。

**教育長** 貝塚は重要度が高いので、もう一度現場確認しながら対応したい。

## 問 庁舎内のハラスメント状況について

**答** ハラスメント防止の要項で対応

**問** 庁舎内におけるハラスメントの現状は。

**総務課長** ハラスメントの状況については、平成6年度に一件、令和7年度に一件の状況である。

## 問 温水プール「美遊」のあり方について

**答** 経費削減の検討と再生可能エネルギー等も検証したい



温水プールに再生エネを

**問** 温水プールに地中熱等を導入し、光熱費削減を行い、地球温暖化防止に取り組み発信拠点にしてはどうか。

**町長** 教育委員会と一緒になって検証してみる必要があると思う。

## 問 小中学校の再編統合と校舎等の整備について

**答** 適正化委員会で対応したい

**問** 色麻町立色麻学園のように、義務教育学校にし、小中一貫校への取り組みと校舎等の統合整備を行うべきと思うがどうか。

**教育長** 適正化委員会を進め、短い期間で考えていきたい。



再編統合と整備



いのう え ひろし  
井上 浩 議員

## 問 小学校・中学校の給食無償化について

### 答 小学校は令和8年度から無償化 中学校は国へ支援を要望する

**問** 小中学校、幼稚園の1人当たりの給食費の月額は。

**教育次長兼課長** 1人当たりの給食費の月額は、小学校4,700円、中学校5,400円、幼稚園3,900円となっている。

**問** 町は以前から給食費の軽減対策を行ってきた。今回、国から小学校は5,200円支援される見込みであるが、小学校はいつから無償化するのか。

**教育次長兼課長** 小学校については、令和8年度から無償化する予定である。

**問** 今後、政府から中学校の支援もあると聞けが、町としての対応は。

**教育次長兼課長** 恒久的な財源が必要となり中学校を対象にできなかった。

国等に中学生までの拡大を積極的に要望していく。

## 問 鳥獣問題 クマ・イノシシ 対策について

### 答 関係機関と連携し 柔軟に対応する

**問** 近年のクマの出没状況と住民への注意喚起の現状は。

**産業観光課長** クマの目撃情報は、令和6年度が37件、令和7年度が2月末現在で35件となっている。目撃情報があれば緊急メールで情報発信し、現地確認をするとともに、出没場所付近へ看板設置により、通行人や近隣住民への直接的な注意喚起を徹底している。

**問** クマ出没時、防災行政無線を使用しては。

**危機管理監** 住宅地への出没、人家付近への留まった状態時には防災行政無線を流す。

**問** イノシシによる農作物被害について、本町における直近数年間の被害額は。

**産業観光課長** 令和5年度で118万9,000円となっており、令和7年度の2月末現在で525万円と増加傾向である。

**問** 被害の拡大が続く場合に、対策の強化など見直すことはないか。

**産業観光課長** 令和7年度から宮城県で指定管理鳥獣捕獲等事業があり、松島はその区域に指定された。今までは指定管理鳥獣の苦情というのを農作物等有害鳥獣対策実施隊と町とで共同で対策していた。今後も宮城県と協力して、イノシシの増殖をできる限り抑えていきたい。

**教育次長兼課長** 本町各小中学校の危機管理マニュアルを整備し、対応体制を構築している。状況に応じて集団下校、教職員への付添い、保護者への引渡し、登下校時刻の変更等の措置をする。安全確保が困難であった場合、町教育委員会マイクロバスを活用するなど柔軟に対応していきたい。



問

国際観光地における災害時の命を守る  
情報伝達のあり方は

答

防災行政無線、緊急速報メールの  
多言語化を検討していく



さくら い やすし  
櫻 井 靖 議員

**問** 観光客や外国人の避難に対する避難誘導や防災標示の整備についての町の考えは。

**危機管理監** 避難標示の整備については、震災後、一定の整備は完了している。今後も松島地区の住民や観光関係事業者が参加した避難誘導訓練を実施していく、どのような避難標示がよいか継続的に検証していく。

**問** 国際観光地である松島町ならではの取組について、シンボルモニUMENTを設置して、その場所を基準とした避難行動や避難マップを作成してはどうか。

**危機管理監** 松島町は、特別名勝松島を有する景観地区のため、新たな構造物の設置には、文化財保護や景観との慎重な調整が必要である。

多言語対応デジタルサインネージの設置や二次元コードを活用したウェブ版の総合防災マップの提供などを現在考えている。



答

若者世代や現役世代に無理なく関わってもらおう

問

超高齢社会における地域活動の持続可能なあり方は

**問** 高齢化等により活動の継続が困難になった場合、条例等で定められている団体や県などから補助金を受けている団体であっても、休止等を認めるのか。

**町長** 活動継続が困難となった場合は、役割を終えるという選択も団体の自主的判断として尊重されるべきと考えている。活動の目的や地域に果たしてきた役割を十分に整理した上で、継続、縮小、統合、終了といった選択肢を検討することは必要である。

**問** 地域活動の担い手として若い世代や現役世代に無理なく関わってもらうためには、過度な負担をかけず、部分的・限定的に関わってもらう仕組みづくりが必要と考えるがどうか。

**町長** 若い世代や現役世代に無理なく関わってもらうためには、従来のように長期的・包括的な役割を前提にするのではなくて、行事単位や期間限定、役割限定といった柔軟な関わり方を認める仕組みづくりが重要であると考えている。できる人ができる範囲で関わるといふ考えへの転換が、今後の地域活動には必要であると認識している。





にし 中 西  
ひろし 傳 議員

# 問 保育所に入れない待機児童は今後解消されるのか

# 答 幼保再編を早期に実現することで待機児童を解消したい

**問** 令和3年度から7年度まで年度ごとに生まれた子どもの数は何人か。

**町民福祉課長** 令和3年度50人、令和4年度49人、令和5年度39人、令和6年度41人、令和7年度(令和8年2月末現在) 32人。

**問** 令和3年度から7年度まで年度途中での待機児童数は何人か。

**町民福祉課長** 令和3年度24人、令和4年度11人、令和5年度14人、令和6年度6人、令和7年度11人。

**問** 年度途中での待機児童が出る原因は何か。

**町民福祉課長** 高城保育所の施設の面積が足りない。

**問** 今後、年度途中で待機児童が発生した場合、町としてどのように対応するのか。

**町民福祉課長** 現在検討を進めている幼保再編(町立幼稚園・高城保育所)を早期に実現することで施設的な問題を解決し、保育ニーズに対応できる環境整備に取り組んで行く。

# 問 HPへの空き家バンクの掲載が少ないのでは

# 答 空き家に関する相談会等を実施し、登録希望者を増やして行く

**問** 松島町空き家バンクの掲載数が13件と少ないが空き家の数は何件か。

**企画調整課長** 町内の空き家件数は令和4年6月時点で約400件。

**問** ホームページの「空き家バンク」のタイトルを「空き家・空き地バンク」に変えてスタートページに窓をつくり掲載してはどうか。



高城保育所

る相談会を実施する。また、各行政区ごとに小規模単位で説明会を検討する。

**問** 株式会社アルパリン、宮城県宅建物取引業協会等と空き家バンク事業に関する協定を締結

# 問 旧磯崎保育所の跡地を松島イノベーションヒルズの従業員向け住宅地としてはどうか

# 答 当該地も含め、町内全域を視野に入れて進めて行く

**問** 旧磯崎保育所の跡地を、松島イノベーションヒルズ(初原地区工業団地)に進出する企業の従業員向け住宅地として位置づければ企業誘致の大きな後押しにもなり、町のPR効果も期待できる。町としてこの宅地開発案についてどのように考えるか。

**町長** 本町として、これまでの移住者に加え、現在整備中の松島イノベーションヒルズの効果による町内移住希望者を見込

したが、今後、空き家バンクの協定を広げていく考えはあるか。

**企画調整課長** 今後も協定締結を増やし、町内空き家等の所有者の選択肢を広げて行く。

んでおり、旧磯崎保育所の跡地も含め、町内全域を視野に入れた中で今後の土地利用計画を進めて行く。



旧磯崎保育所跡地



よねかわ しゅうじ 議員  
米川 修司

問

健全財政の基本指針を条例化すべきでは

答

機動性を損なうおそれがあり慎重に検討したい

**問** 人口減少が続く現状では、地方債を発行して施設を建設する手法は将来の償還リスクが高い。新たなインフラ整備には、民間施設を借り上げて、町が運営する方式を基本路線とすべきではないか。

**町長** 施設借り上げ方式は、初期投資の抑制と将来負担の軽減に効果があると認識している。

現時点では施設が不足している状況にはなく、既存施設の老朽化対応と適正配置を優先し、施設活用の合理化に取り組む。

**問** 学校プールの老朽化を踏まえ、施設を更新・維持するのではなく、水泳指導を民間事業者へ委託する利用枠確保方式を導入し、財政負担の軽減と指導満足度の向上を図る考えはないか。

**教育長** 老朽化や維持管理費の増大は認識している。猛暑や天候不順により授業が困難になることも課題であり、温水プール美遊の活用や民間委託は有意義と考える。財政負担や教育的効果、安全確保を総合的に検討していく。

**問** 利用料金が発生する文化観光交流館などの施設で、現行の指定管理者制度から、行政が所有権を持ったまま運営権を民間に委託するコンセッション方式へ将来的に移行する考えはないか。

**町長** コンセッション方式は利用料金が発生する施設において取り組みやすいと認識しているが、需要変動による運営停止や財政負担が生じるリスクもある。今後も利用者を最優先に、社会情勢に応じた柔軟な手法を検討していく。



温水プール美遊掲示板



文化観光交流館掲示板

**問** 評価結果に応じて昇給幅に段階を設け、著しく評価の低い職員には昇給なしとする給与制度を導入する考えはないか。また、役職間で給料額の重複が目立つ年功賃金制を是正し、昇格意欲の向上に向けて給与表を見直す考えはないか。

**総務課長** 昇給幅は毎年5段階評価で決定しており、低評価では昇給なしとする制度が設けられている。また、本町の給与表は国家公務員と同じ水準であり、今のところ見直しは考えていないが、人事院勧告を踏まえ、職務・職責に合った給与処遇を検討している。

**問** 町が成果指標を設定し、改善の度合いに応じて委託料を支払うPFSを導入することにより、データヘルス計画に基づく保健事業などの費用対効果を高め、証拠に基づく政策立案を推進する考えはないか。

**町長** PFSは内閣府が推奨する官民連携手法であり、本町の行政運営に寄与する可能性があること認識しているが、全国的には実績が少なく課題整理が必要となるため、先進自治体の事例について情報を収集して導入を検討していく。

一般質問



色川 晴夫 議員

# 問 県道赤沼松島線の長老坂に 予告信号の設置を

# 答 危険度が高い場所に予告信号や 標識の設置を県と相談し進める

**問** 本町は、以前より国道45号の渋滞解消に取り組んでおり、45号を迂回してもらえることが望まれる。令和4年・5年の2ヶ年で交通社会実験が行われたが、検証と結果はどうだったのか。

**町長** 検証結果は、観光客の満足度、利便性、安全性の向上に効果的で、松島の更なる魅力向上に有効と確認された。

一方、迂回道路に課題があり、県道仙台松島線の機能向上に取り組み必要があることも確認され、令和7年度に国・県・町で勉強会を発足し、交通環境のあり方や迂回機能強化に向けた検討を行っている。

**問** 本町は、地形上、予告信号が設置されている場所がある。現在、何ヶ所に設置されているのか。また、設置要件は。

**建設課長** 3ヶ所あり、全て県道仙台松島線に設置されている。設置要件はなく公安委員会が必要と判断した箇所に設置される。

**問** 県道赤沼・松島線の長老坂は、下り坂が長く、仙石線の高架もあり非常に見にくい。また、高架

下は大雨時、大変危険である。  
事故防止の観点から、予告信号の設置が必要であると考えerがどうか。

**建設課長** その場所は危険度が高いと認識している。事故防止対策として、予告信号のほか、信号機ありの標識、注意を促す看板等を宮城県と密に相談を進めていく。事故については、国道45号交差点近くで事故が多いことから、警察及び道路管理者に要望していく。



県道赤沼松島線 (松島海岸駅手前)

**問** 景観の妨げになっているグリーン広場に移植された黒松の適正管理について

# 答 公園管理事務所と環境 づくりを協議していく

**問** グリーン広場は、かつて遠足や子どもたちが遊び、お弁当を食べている姿がよく見られた。当初は一時的な移植と言われた公園内の黒松は、東日本大震災から15年経ち、太く大きくなったため、国道や歩道から海が見えなくなり、景色の妨げになっている。

本町は景観条例を制定しており、建物や自然景観を守り快適に観光ができるよう努めることが大切である。

また、この場所は、かき祭りなどのイベントにも活用されることから、利用しやすいグリーン広場に戻すことを切望する。町は、この現状をどう考えているのか。

**町長** 現グリーン広場は震災後、防災機能を兼ね整備され、黒松の保全と復興事業の一環として現在地に移植された。景観については、眺望と防災機能を合わせて総合的に捉える必要があると考ええる。公園整備に関し、公園管理事務所と観光関係者間で検討会議を開き検討されている。松の剪定と間引きなどをし、観光客が木陰で休めるよう、利用しやすい環境づくりやイベント開催時の利便性向上に努めていきたい。



グリーン広場の黒松

# 問 子育て世代が定着する町のあり方について

## 答 重点課題として捉え、ニーズの把握と改善、相談体制や情報発信の強化を



くまがい たくろう 熊谷 拓郎 議員



**問** 子育て世代の転出は将来世代の減少にも直結する。丁寧な分析と対策が必要だが、どのように実態を把握し、分析・対策しているか。

**町長** 進学や就職による都市部への定着が主な要因であり、交通・医療・買物など生活利便の課題もあると認識している。住宅整備や住み替え支援を含め、ニーズを把握しながら施策を継続し、定住促進を図っていく。

**問** 把握したニーズを踏まえ、相談体制の充実や教育課題への対応を一層強化するとともに、誰もが利用しやすい支援の形を整える必要がある。優先度の高い子育て支援課題は何だと捉えているか。

**町民福祉課長** 子どもの発育や関わり方への不安、働きやすい環境整備へのニーズが高く、相談体制を強化している。

**教育次長兼課長** いじめや不登校を最優先課題とし、早期発見と対応に取り組んでいる。

**問** 家庭の教育力向上に向けた継続的支援とともに、支援策が確実に届くようプッシュ型の情報発信やSNS活用など、分かりやすい周知の強化が必要ではないか。

**町民福祉課長** ペアレントトレーニング等で保護者支援を行い、広報やSNSで周知を強化している。

# 問

松島町シルバー人材センターの持続的運営について

# 答

補助増額は慎重に検討しつつ、次年度の対応についてセンターと協議する

**問** シルバー人材センターの財務状況と今後の見通し、町の評価は。

**町長** 高齢者福祉や公共サービス維持に重要な役割を担っていると認識している。積立金は毎年約300万円を取り崩しており、数年で枯渇する見込みである。このため、まずはセンター内で受注拡大や経営改善に向けた取り組みが前提となることから、現時点で補助増額は困難と判断する。

### 産業観光課長

国と地方が一体となり、高齢者の生きがいや社会参加を支援、地域を維持する制度であると評価する。一方で、国庫補助を活用するための安易な町負担の増額については、財政規律の観点から慎重に判断する必要がありと考える。

**問** 補助金を増額しない場合のリスクと対応は。

**町長** 就業機会の停滞や地域の支え合いの低下につながるおそれがあると認識する。補助金の増額は慎重に検討しつつ、事務費を適切に確保する経営を求めている。令和8



シルバー人材センター

年度に内容を精査し、令和9年度の対応についてセンターと協議しながら検討を進めたい。

# 一部事務組合議会報告

## 塩釜地区消防事務組合

令和7年12月24日（水）  
令和7年第4回定例会

### 議案の審査状況

①議案第13号塩釜地区消防事務組合職員の給与に関する条例を改正する条例について

### 行政報告

①火災件数

管内 37件  
（前年比7件減）

②救急出場件数

管内 9,695件  
（前年比166件増）

※令和7年1月～11月末

③要介護認定審査判定件数

管内 5,161件  
審査会開催 174回

④障害支援区分判定件数

管内 198件  
審査会開催数 17回

⑤塩釜斎場の利用実績

管内 1,726件  
（前年比3件減）

\*令和7年4月～11月末

### 議案の審査状況

①議案第13号塩釜地区消防事務組合職員の給与に関する条例を改正する条例について

原案通り 可決

原案通り 可決

②議案第14号塩釜地区事務組合火災予防条例の一部を改正する条例について

原案通り 可決

原案通り 可決

③議案第15号令和7年度塩釜地区消防事務組合一般会計補正予算（第2号）について

原案通り 可決

原案通り 可決

その他、議案第16号19号の各種会計予算を原案通り可決、議案第20号の人事案件を同意しました

た

色川 晴夫議員  
片山 正弘議員

## 宮城東部衛生処理組合

令和7年12月23日（火）  
令和7年第4回定例会

### 議案の審査状況

①議案第8号監査委員の選任につき同意を求めることについて

### 行政報告

①ごみの搬入状況

2万9,1787トン  
（前年比1,500トン減）

松島町分

3,784トン  
（前年比 245トン減）

②焼却灰、排ガス中の放射性物質濃度及び埋立地浸出水処理水、地下水、各施設敷地空間放射線量の測定結果は、いずれも目安や基準の範囲内にある。

\*令和7年4月～11月末

④議案第11号令和7年度宮城東部衛生処理組合会計補正予算（第2号）について

原案通り 可決

原案通り 可決

その他、議案第3号7号の各種会計予算を原案通り可決、議案第8号の人事案件を同意しました。

た

赤間 幸夫議員  
本田 翔也議員

## 宮城県後期高齢者医療広域連合組合議会

令和8年2月3日（火）  
令和8年第1回定例会

### 議案の審査状況

①議案第1号職員等の旅費に関する条例の全部を改正する条例について

### 議案の審査状況

①議案第1号職員等の旅費に関する条例の全部を改正する条例について

原案通り 可決

原案通り 可決

②議案第2号宮城県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例について

原案通り 可決

原案通り 可決

その他、議案第3号7号の各種会計予算を原案通り可決、議案第8号の人事案件を同意しました。

原案通り 可決

原案通り 可決

井上 浩議員





今回は、2023年股旅舞踊全国大会初出場  
で準優勝。2025年優秀賞。高橋孝・翔太親  
子です。

股旅舞踊を始めたきっかけは。

孝さん(父)

地域の方に舞踊を教わっていたのですが、大衆演劇を見て股旅舞踊をやりたいと決意して独学で始めました。踊りの振り付けも衣装もメークすべて独学です。

翔太さん(息子)

父の踊る姿がかっこよく、あこがれて、9歳の時に「踊ってみたい」と父に言ったのがきっかけです。それからずっと踊っています。

これからの目標は。

翔太さん

全国大会で優勝することと、私たちの股旅舞踊を多くの人に見てもらって、みなさんを元気になりたいと思っています。

今の松島町に望むことは。

孝さん

もっといろいろな文化活動が活発になって欲しいです。  
股旅舞踊を踊ってみたい方を募集しております。一緒に松島を盛り上げていきましょう。

編集後記

新緑の美しい季節となり、新年度の生活にも少しずつ慣れてきた頃かと思えます。

さて、先の3月議会では、新年度予算をはじめ、子育て支援や地域課題への対応などについて活発な議論が行われました。本号では、その内容を分かりやすくお伝えしております。

議会での議論が形となり、町民の皆さまの暮らしの中で実感できるものとなるよう、引き続きしっかりと全議員で取り組んでまいります。

(井上 浩)

広報広聴常任委員会広報分科会

- |     |       |
|-----|-------|
| 委員長 | 櫻井 靖  |
| 副会長 | 井上 浩  |
| 委員  | 熊谷 拓郎 |
| 委員  | 本田 翔也 |
| 委員  | 中西 傳  |
| 委員  | 米川 修司 |
| 委員  | 安部 孝  |

次回 第2回 定例会 6月2日(火) 開会予定

- ▶傍聴は役場庁舎1階の「町民の部屋」でも視聴できます
- ▶議場で傍聴される方は住所と氏名の記入をお願いします

議会情報はここからどうぞ

松島町議会ホームページ



こちらから



まつしま議会だよりバックナンバー



こちらから

